



設置とセットアップ Install and maintain

NetApp
April 19, 2024

目次

設置とセットアップ.....	1
はじめに：設置とセットアップを選択してください	1
クイックステップ - AFF A900	1
ビデオの手順 - AFF A900.....	1
詳細な手順 - AFF 900	1

設置とセットアップ

はじめに：設置とセットアップを選択してください

新しいストレージシステムの設置およびセットアップを進めるにあたって、参照するコンテンツの形式を選択できます。

- ["クイックステップ"](#)

ステップバイステップの手順と追加コンテンツへのライブリンクが記載された PDF 形式のガイドです。

- ["ビデオの手順"](#)

手順を追ったビデオでご確認ください。

- ["詳細な手順"](#)

ステップバイステップの手順と追加コンテンツへのライブリンクが記載されたオンライン形式のガイドです。

クイックステップ - AFF A900

このクイックガイドには、ラックへの設置とケーブル接続からシステムの初期起動まで、システムの一般的な設置手順が図で示されています。ネットアップシステムのインストールに精通している場合は、このコンテンツを使用してください。

次のリンクを使用します。 ["AFF A900 のインストールとセットアップの手順"](#)



ASA A900は、AFF A900システムと同じインストール手順を使用します。

ビデオの手順 - AFF A900

次のビデオでは、新しいシステムの設置とケーブル接続の方法を紹介します。

[アニメーション-AFF A900のインストールとセットアップの手順](#)

詳細な手順 - AFF 900

この記事では、一般的なネットアップシステムのインストール手順について詳しく説明します。インストール手順の詳細については、この資料を参照してください。

手順 1：設置の準備

システムを設置するには、ネットアップサポートサイトでアカウントを作成し、システムを登録し、ライセンスキーを取得する必要があります。また、システムに応じた適切な数とタイプのケーブルを準備し、特定のネ

ットワーク情報を収集する必要があります。

にアクセスできる必要があります ["NetApp Hardware Universe の略"](#) サイト要件および構成済みシステム上の追加情報の詳細については、を参照してください。

必要なもの

へのアクセスも必要になる場合があります ["ONTAP 9 リリースノート"](#) ONTAP のバージョンに応じて、このシステムの詳細情報を確認してください。

お客様のサイトで次のものを準備する必要があります。

- ストレージシステム用のラックスペース
- No.2 プラスドライバ
- Web ブラウザを使用してシステムをネットワークスイッチおよびラップトップまたはコンソールに接続するための追加のネットワークケーブル

手順


1. すべての箱を開封して内容物を取り出します。
2. コントローラのシステムシリアル番号をメモします。







3. 同梱されていたケーブルの数と種類を確認し、書き留めておきます。

次の表に、同梱されているケーブルの種類を示します。この表にないケーブルが含まれていた場合は、Hardware Universe を参照してケーブルを特定し、用途を確認してください。

["NetApp Hardware Universe の略"](#)

ケーブルのタイプ	パーツ番号と長さ	コネクタのタイプ	用途
25GbE データケーブル	X66240A-05 (112-00639)、0.5m X66240A-2 (112-00598)、2m X66240A-5 (112-00600)、5m		ネットワークケーブル

ケーブルのタイプ	パーツ番号と長さ	コネクタのタイプ	用途
32Gb FC (SFP+ 光)	X66250-2 (112-00342)、2m X66250-5 (112-00344)、5m X66250-15 (112-00346)、15m		FC 光ネットワークケーブル
40GbE ネットワークケーブル	X66100-1 (112-00542)、1m X66100-3 (112-00543)、3m X66100-5 (112-00544)、5m		イーサネットデータ、クラスタネットワーク
100GbE ケーブル	X66211B-1 (112-00573)、1m X66211B-2 (112-00574)、2m X66211B-5 (112-00576)、5m		ネットワーク、 NVMe ストレージ、 イーサネットデータ クラスタネットワーク
光ケーブル	X66031A (112-00436)、1m X66032A (112-00437)、2m X66033A (112-00438)、3m		FC 光ネットワーク
Cat 6、RJ-45 (注文内容による)	パーツ番号 X6585-R6 (112-00291)、3m X6562-R6 (112-00196)、5m		管理ネットワークとイーサネットデータ
Micro-USB コンソールケーブル	該当なし		Windows または Mac 以外のラップトップ / コンソールでソフトウェアをセットアップする際のコンソール接続

ケーブルのタイプ	パーツ番号と長さ	コネクタのタイプ	用途
電源ケーブル	該当なし		システムの電源をオンにします

4. を確認します "『[ONTAP 構成ガイド](#)』" およびそのガイドに記載されている必要な情報を収集します。


手順 2：ハードウェアを設置する

システムは、4 ポストラックまたはネットアップシステムキャビネットのいずれかに設置する必要があります。

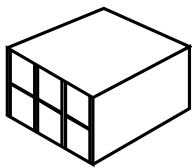
1. 必要に応じてレールキットを取り付けます。
2. レールキットに付属の手順書に従って、システムを設置して固定します。

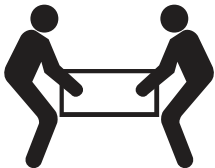


システムの重量に関連する安全上の注意事項を確認しておく必要があります。



CAUTION

LIFTING HAZARD

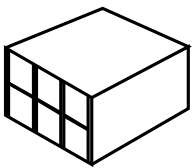





90 lbs. (41 kg)
Empty chassis


CAUTION

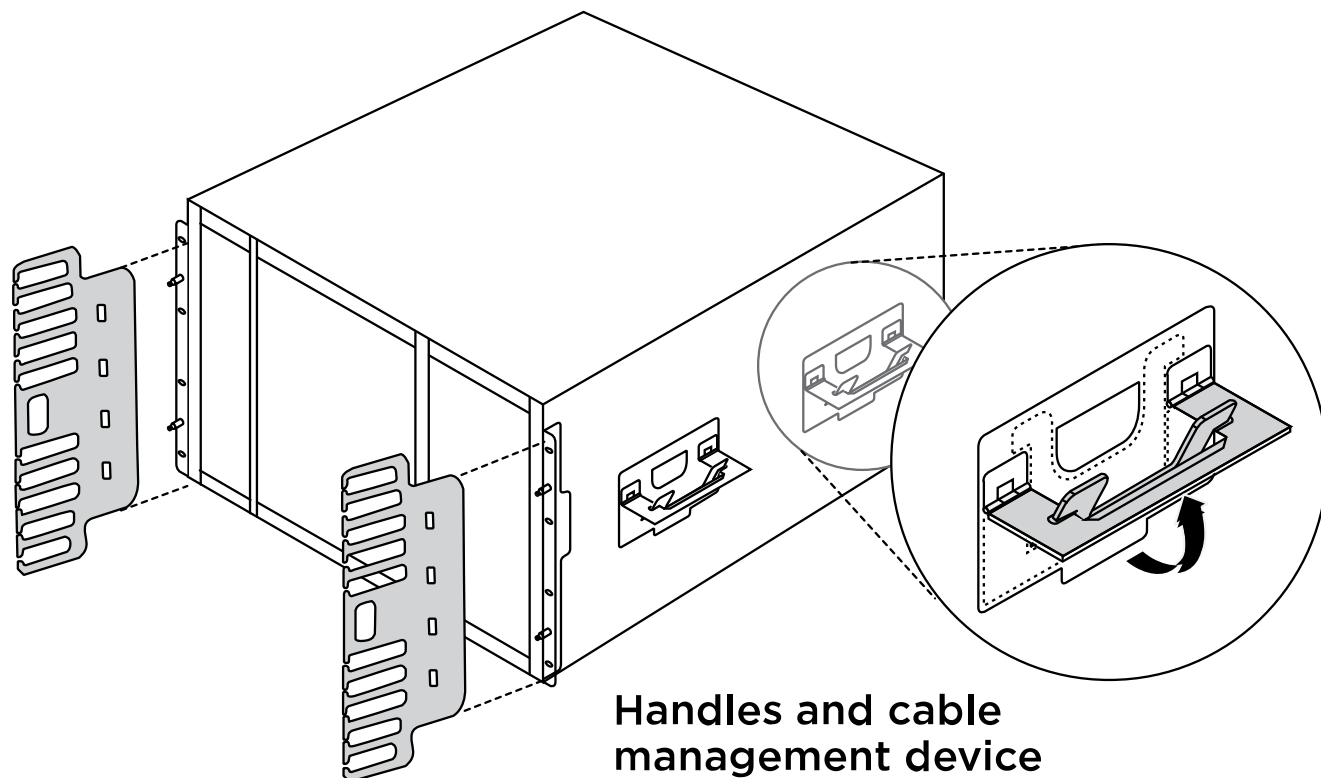
LIFTING HAZARD





240 lbs. (109 kg)
Fully-populated chassis

3. ケーブルマネジメントデバイスを取り付けます（図を参照）。

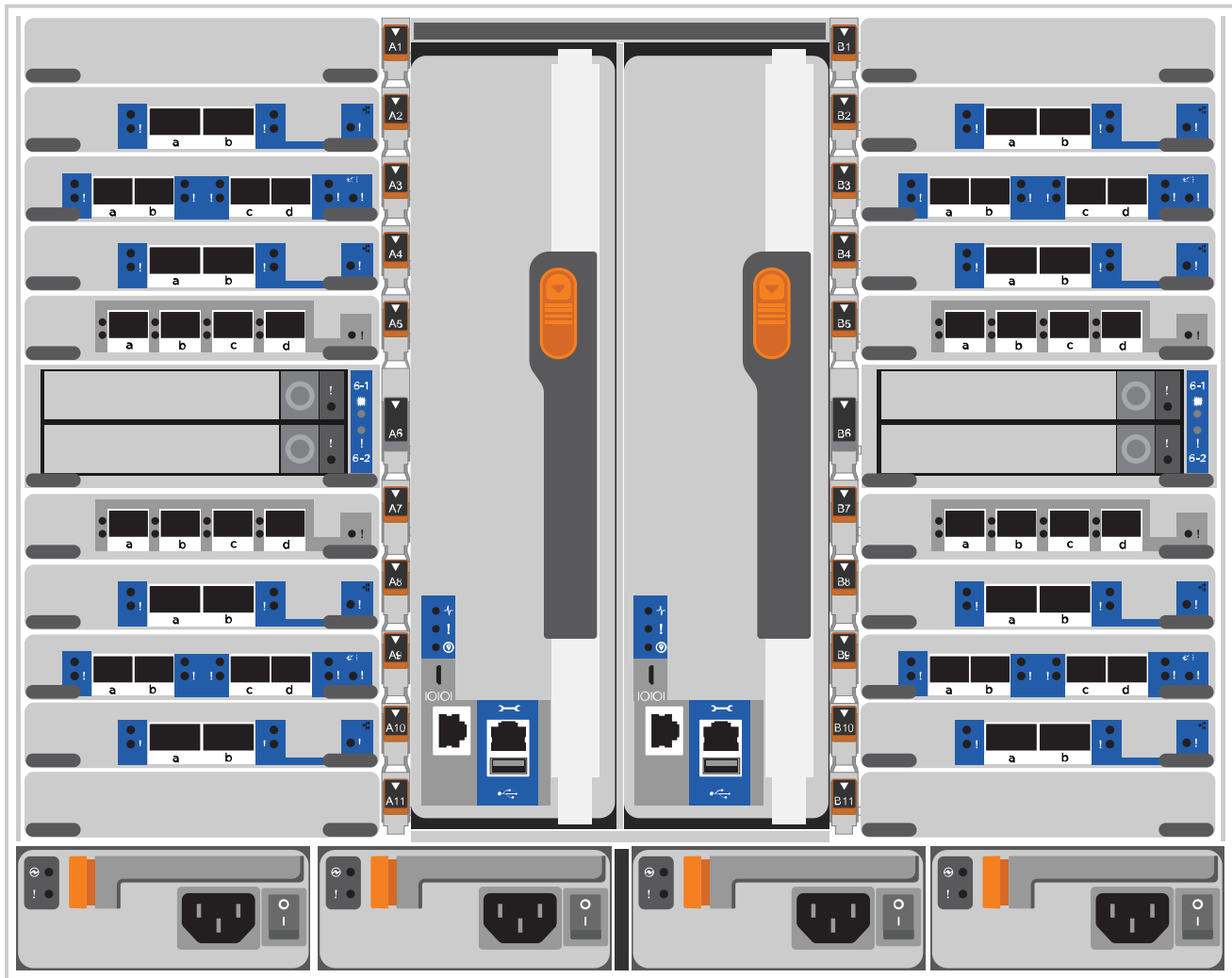


4. システムの前面にベゼルを配置します。

次の図は、一般的なシステムの外観と、システムの背面にある主なコンポーネントを示しています。

Controller A

Controller B



PSU 1

PSU 2

PSU 3

PSU 4

手順 3：コントローラをネットワークに接続する

2 ノードスイッチレスクラスメソッドまたはクラスターインターコネクトネットワークを使用して、コントローラをネットワークにケーブル接続できます。

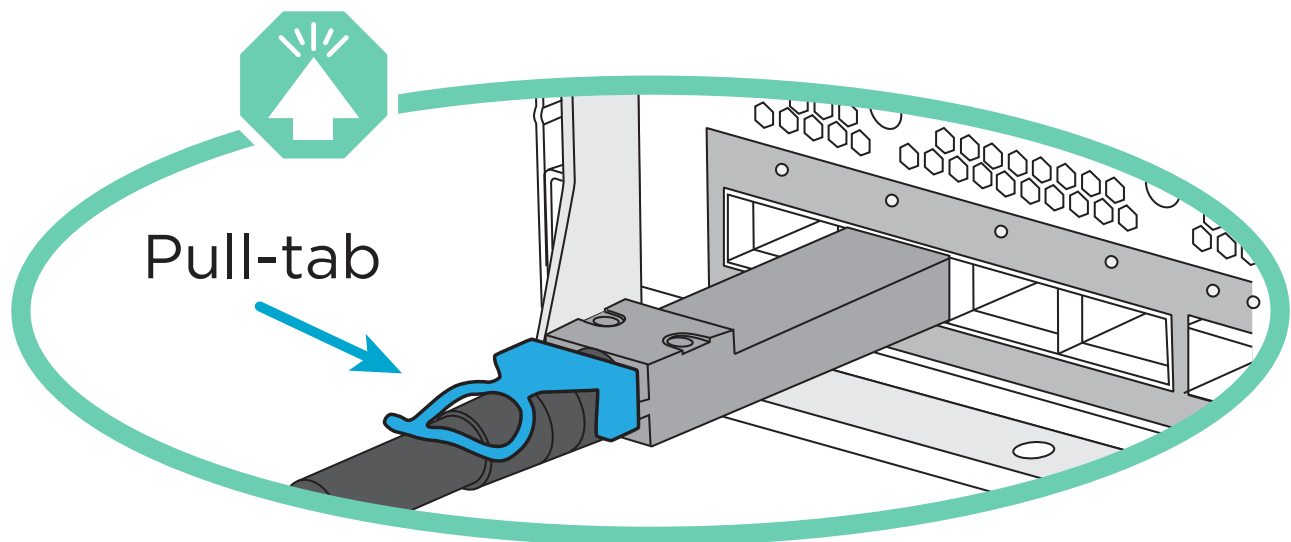
オプション 1：2 ノードスイッチレスクラスタ

コントローラの管理ネットワークポート、データネットワークポート、および管理ポートは、スイッチに接続されます。クラスタインターコネクトポートは、両方のコントローラでケーブル接続されます。

作業を開始する前に

システムとスイッチの接続に関する情報を、ネットワーク管理者に確認しておく必要があります。

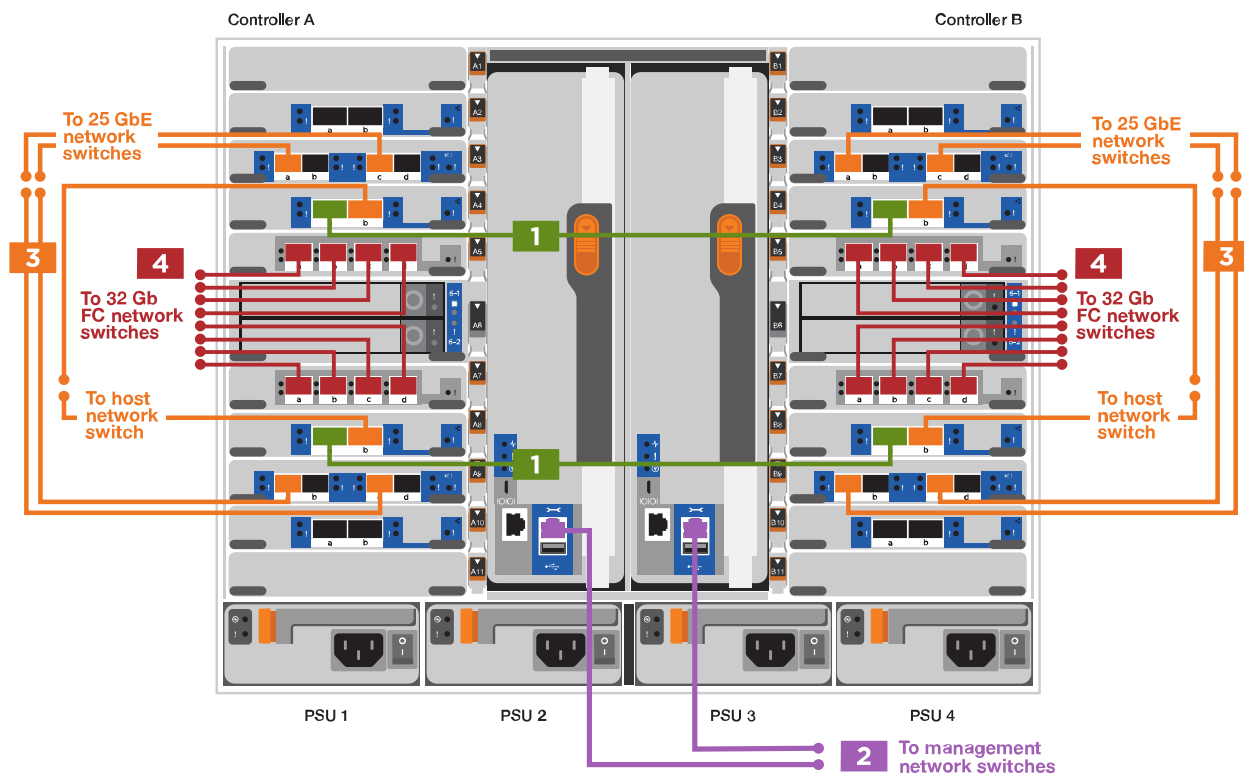
ケーブルをポートに差し込む際は、ケーブルのプルタブの向きを確認してください。ケーブルのプルタブは、すべてのネットワーキングモジュールポートで上向きになっています。



コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

1. アニメーションや図を使用して、コントローラとスイッチをケーブルで接続します。

[アニメーション-2ノードスイッチレスクラスタをケーブル接続](#)



ステップ



各コントローラで実行します

クラスタインターコネクトポートをケーブル接続します。

- スロット A4 および B4 (e4A)
- スロット A8 および B8 (e8a)



コントローラ管理（レンチマーク）ポートをケーブル接続します。



<p>ステップ</p> <div data-bbox="214 155 824 558">  </div>	<p>各コントローラで実行します</p> <p>25GbE ネットワークスイッチをケーブル接続します。</p> <p>スロット A3 および B3 （ e3a および e3c ） およびスロット A9 および B9 （ e9a および e9c ） のポートは、 25GbE ネットワークスイッチに接続されます。</p>  <p>40GbE ホストネットワークスイッチ：</p> <p>ホスト側の b ポートをスロット A4 と B4 （ e4b ） に接続し、スロット A8 と B8 （ e8b ） をホストスイッチに接続します。</p> 
<div data-bbox="214 829 824 1232">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ケーブルをケーブルマネジメントアームにストラップで固定します（図はなし）。 電源ケーブルをPSUに接続し、別の電源に接続します（図では省略）。PSU 1と3はA側のすべてのコンポーネントに電力を供給し、PSU 2とPSU 4はB側のすべてのコンポーネントに電力を供給します。 	<p>32Gb FC 接続のケーブル接続：</p> <p>スロット A5 および B5 （ 5a 、 5b 、 5c 、 5d ） およびスロット A7 および B7 （ 7a 、 7b 、 7c 、 7d ） のポートを 32 Gb FC ネットワークスイッチにケーブル接続します。</p>   

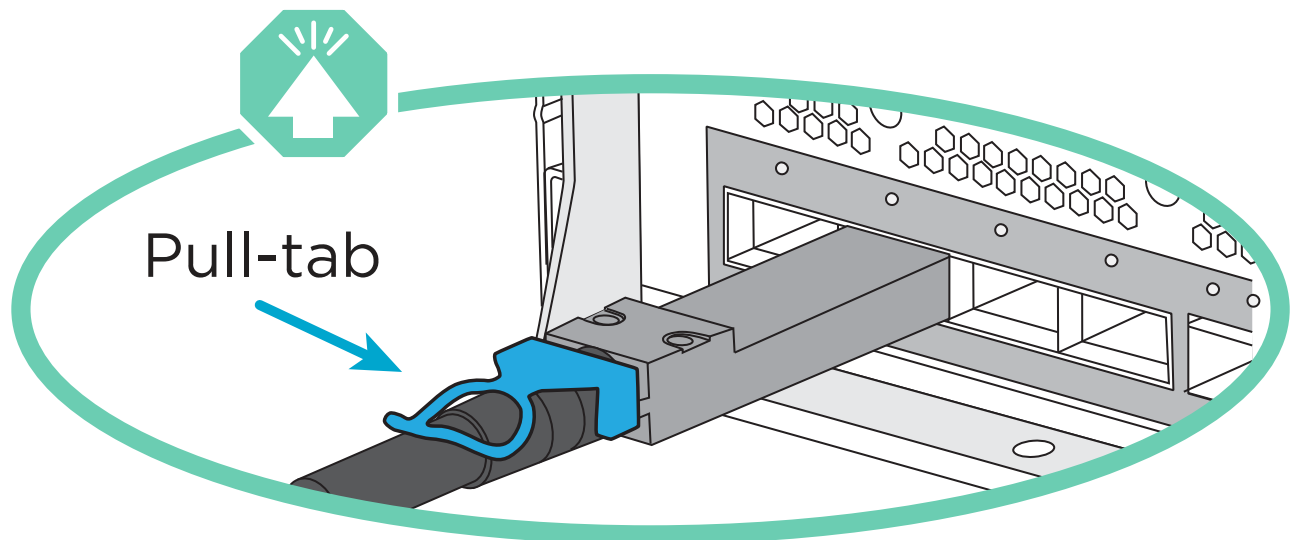
オプション 2：スイッチクラスタ

コントローラの管理ネットワークポート、データネットワークポート、および管理ポートは、スイッチに接続されます。クラスタインターコネクト / HA ポートは、クラスタ / HA スwitchにケーブル接続されます。

作業を開始する前に

システムとスイッチの接続に関する情報を、ネットワーク管理者に確認しておく必要があります。

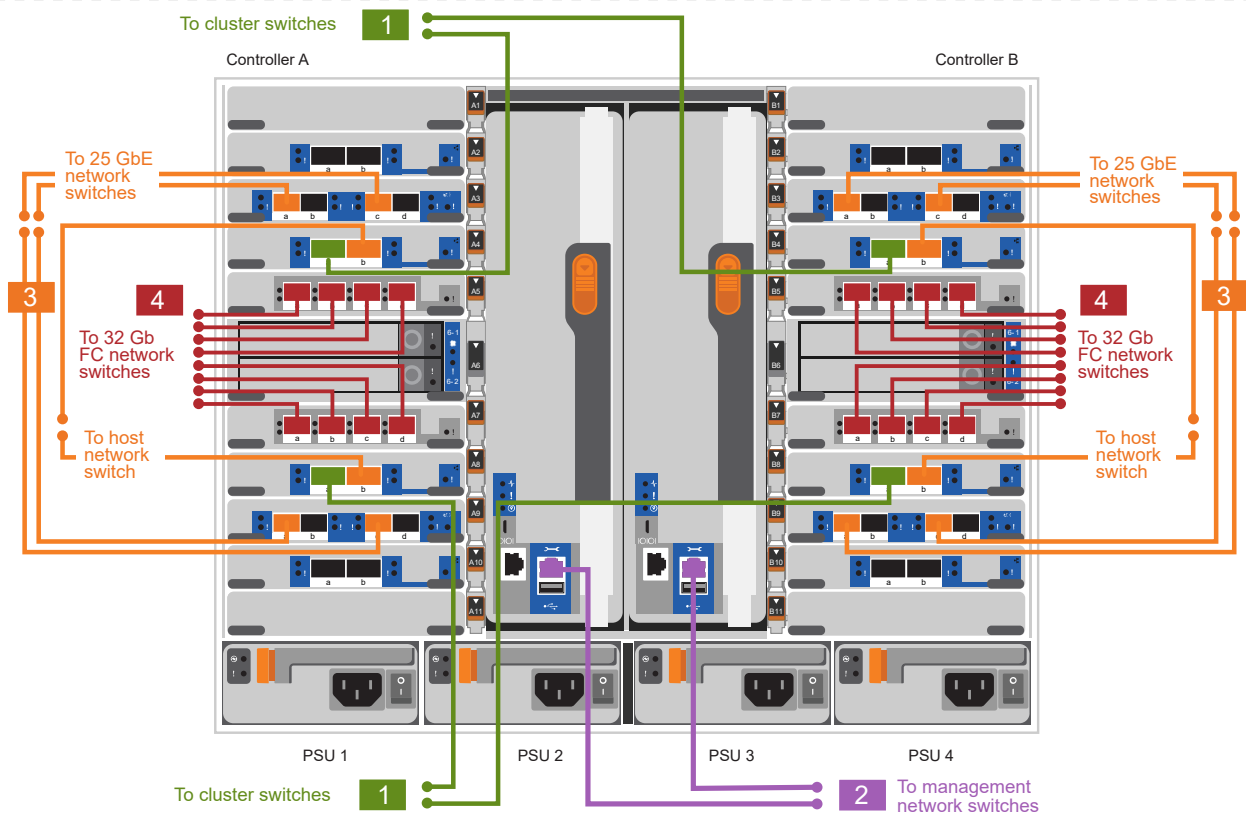
ケーブルをポートに差し込む際は、ケーブルのプルタブの向きを確認してください。ケーブルのプルタブは、すべてのネットワーキングモジュールポートで上向きになっています。



コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。カチッと音がしない場合は、コネクタを取り外し、裏返してもう一度試してください。

1. アニメーションや図を使用して、コントローラとスイッチをケーブルで接続します。

アニメーション-スイッチクラスタをケーブル接続します



ステップ

各コントローラで実行します



クラスタインターコネクト A ポートをケーブル接続します。

- スロット A4 と B4 (e4A) をクラスタネットワークスイッチに接続します。
- スロット A8 と B8 (e8a) をクラスタネットワークスイッチに接続します。



コントローラ管理 (レンチマーク) ポートをケーブル接続します。



<p>ステップ</p> <div data-bbox="214 155 824 558">  </div>	<p>各コントローラで実行します</p> <p>25GbE ネットワークスイッチをケーブル接続します。</p> <p>スロット A3 および B3 （ e3a および e3c ） およびスロット A9 および B9 （ e9a および e9c ） のポートは、 25GbE ネットワークスイッチに接続されます。</p>  <p>40GbE ホストネットワークスイッチ：</p> <p>ホスト側の b ポートをスロット A4 と B4 （ e4b ） に接続し、スロット A8 と B8 （ e8b ） をホストスイッチに接続します。</p> 
<div data-bbox="214 829 824 1232">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ケーブルをケーブルマネジメントアームにストラップで固定します（図はなし）。 電源ケーブルをPSUに接続し、別の電源に接続します（図では省略）。PSU 1と3はA側のすべてのコンポーネントに電力を供給し、PSU 2とPSU 4はB側のすべてのコンポーネントに電力を供給します。 	<p>32Gb FC 接続のケーブル接続：</p> <p>スロット A5 および B5 （ 5a 、 5b 、 5c 、 5d ） およびスロット A7 および B7 （ 7a 、 7b 、 7c 、 7d ） のポートを 32 Gb FC ネットワークスイッチにケーブル接続します。</p>   

手順 4：コントローラをドライブシェルフにケーブル接続する

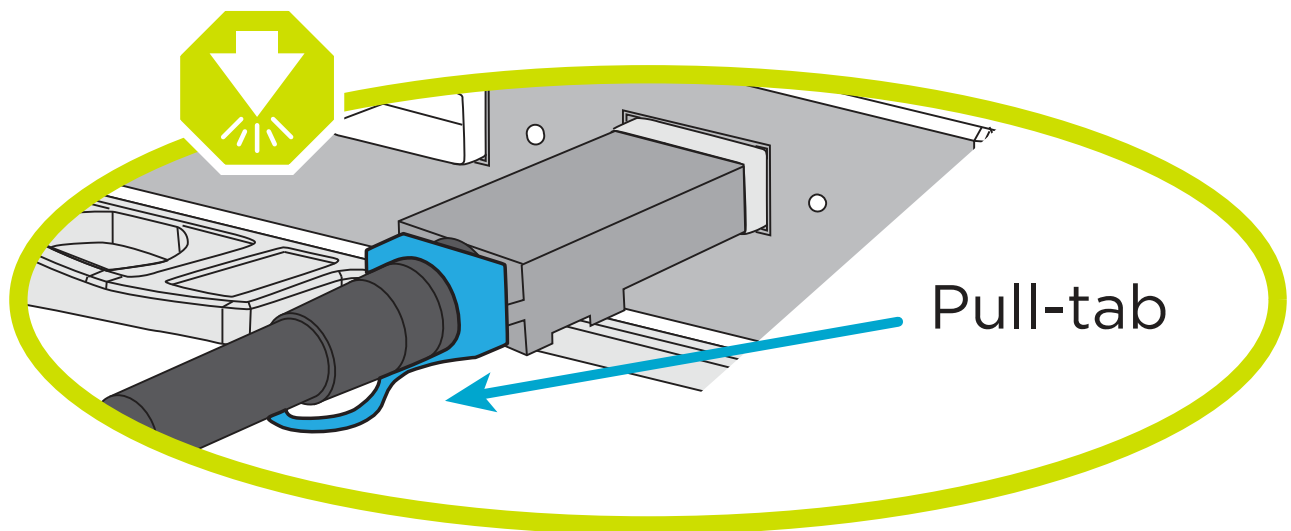
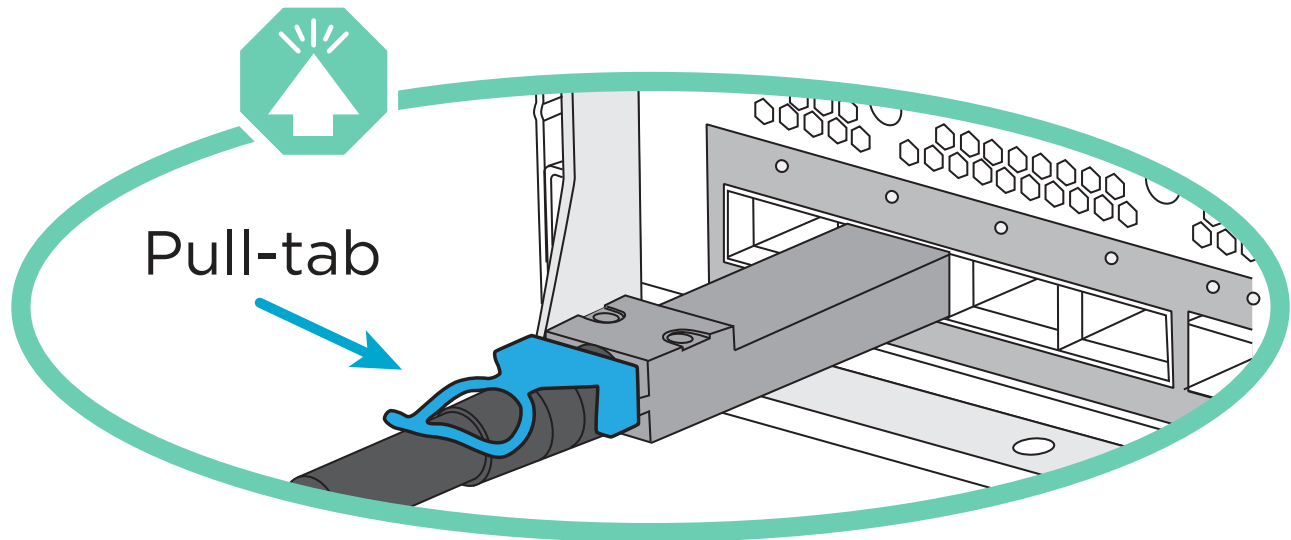
1台のNS224ドライブシェルフまたは2台のNS224ドライブシェルフをコントローラにケーブル接続します。

オプション1：コントローラを1台の**NS224**ドライブシェルフにケーブル接続します

各コントローラを、AFF A900 システムの NS224 ドライブシェルフの NSM モジュールにケーブル接続する必要があります。

作業を開始する前に

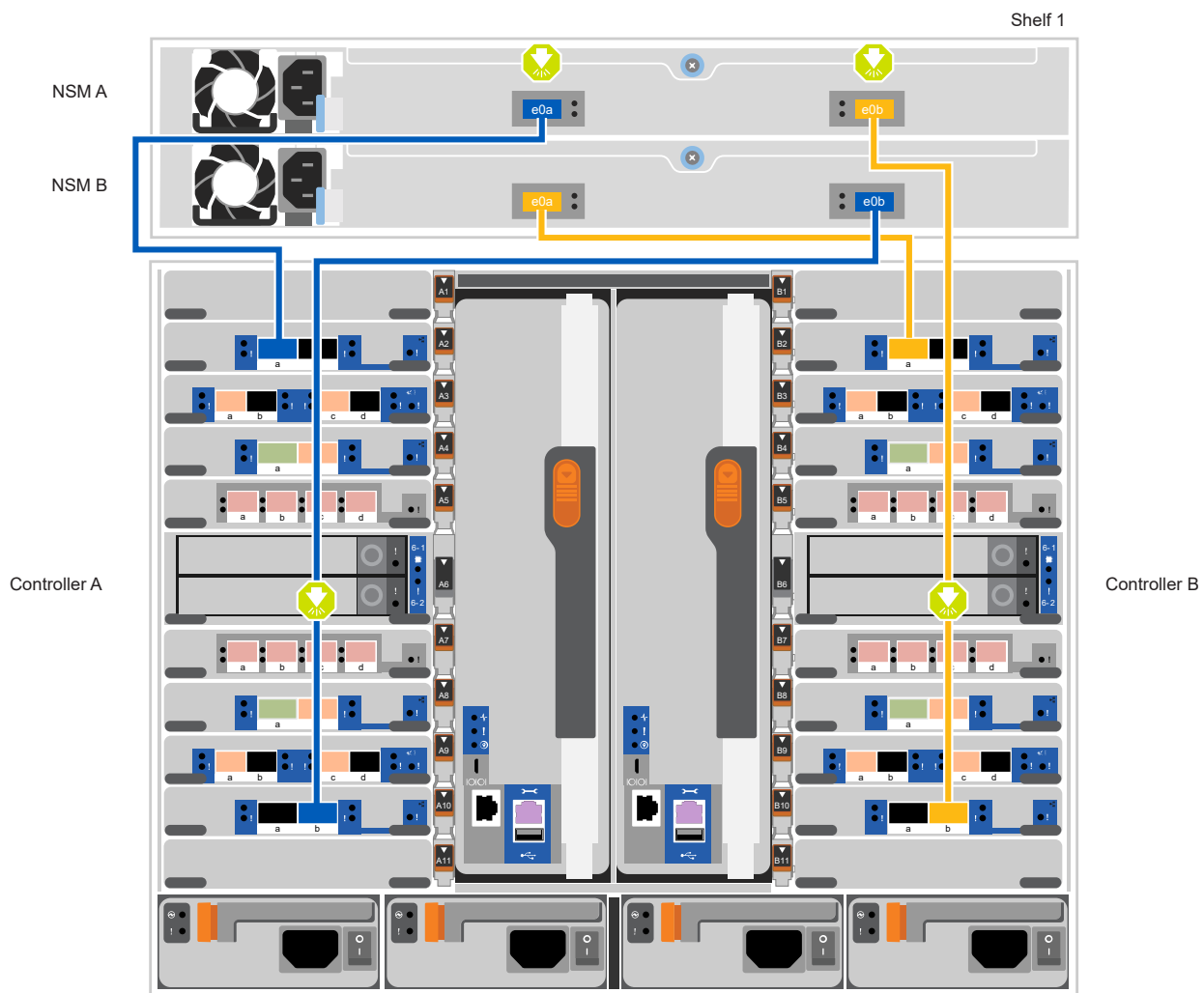
- 図の矢印を見て、ケーブルコネクタのプルタブの正しい向きを確認してください。ストレージモジュールのケーブルのプルタブは上向き、シェルフのプルタブは下向きです。





コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

- 次のアニメーションや図に従って、1 台の NS224 ドライブシェルフにコントローラをケーブル接続します。

アニメーション- 1台のNS224シェルフにケーブルを接続します



ステップ	各コントローラで実行します
<div data-bbox="212 1230 829 1633" data-label="Image"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> • コントローラ A のポート e2a を、シェルフの NSM A のポート e0a に接続します。 • コントローラ A のポート e10b をシェルフの NSM B のポート e0b に接続します。 <div data-bbox="841 1423 1453 1507" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="841 1541 1062 1575">100GbE ケーブル</p>

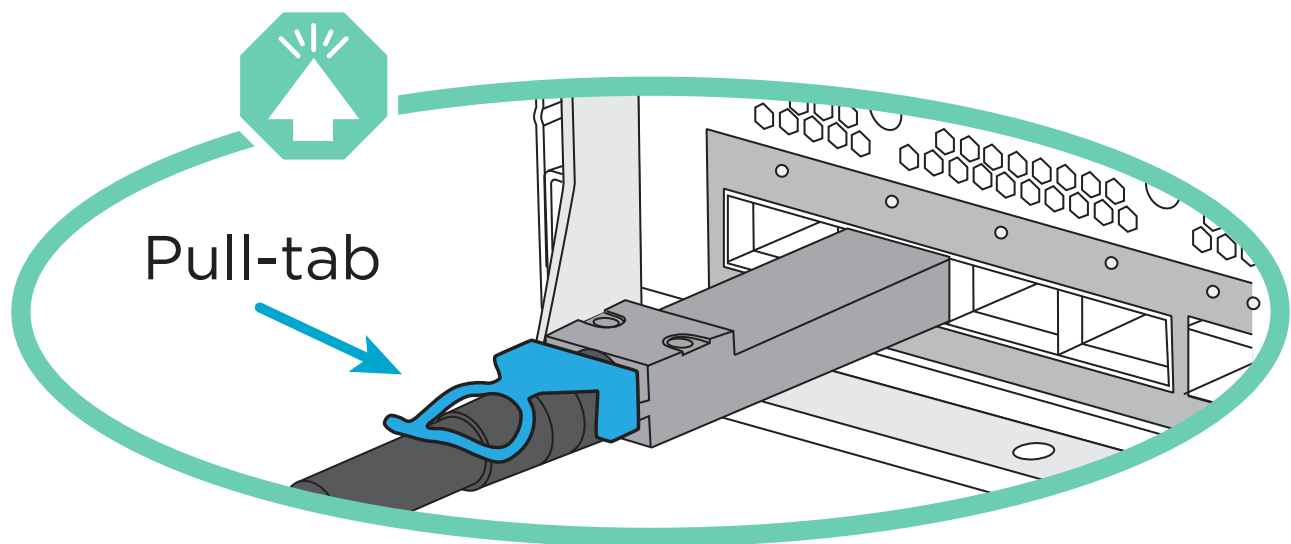
ステップ	各コントローラで実行します
<div data-bbox="212 153 826 558">  </div>	<ul style="list-style-type: none"> • コントローラ B のポート e2a を、シェルフの NSM B のポート e0a に接続します。 • コントローラ B のポート e10b をシェルフの NSM A のポート e0b に接続します。 <div data-bbox="841 348 1458 428">  </div> <p>100GbE ケーブル</p>

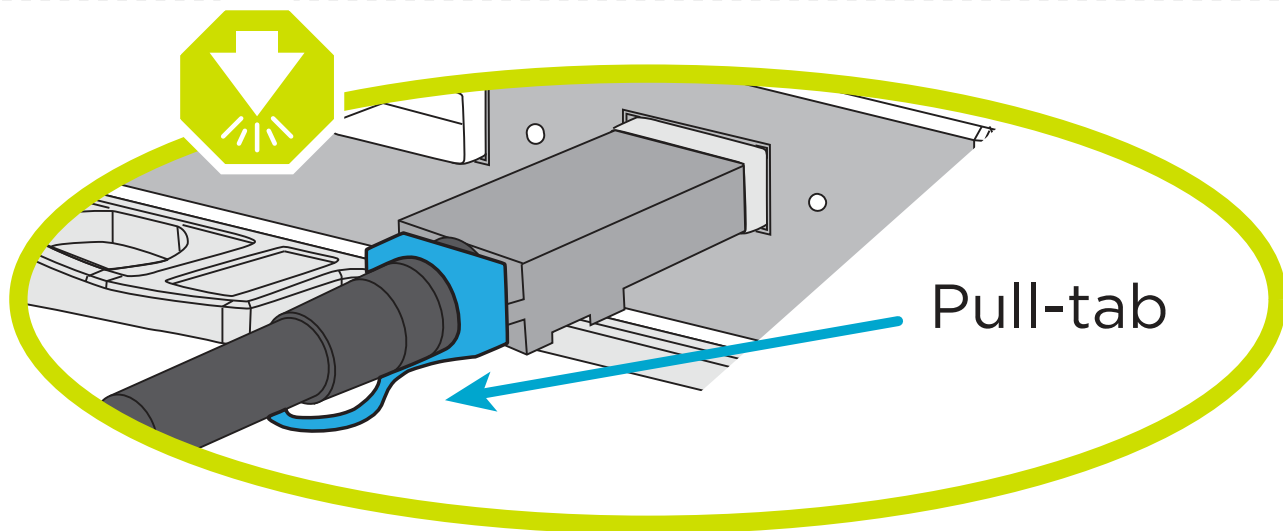
オプション2：コントローラを2台の**NS224**ドライブシェルフにケーブル接続します

各コントローラを、NS224 ドライブシェルフの NSM モジュールにケーブル接続する必要があります。

作業を開始する前に

- 図の矢印を見て、ケーブルコネクタのプルタブの正しい向きを確認してください。ストレージモジュールのケーブルのプルタブは上向き、シェルフのプルタブは下向きです。

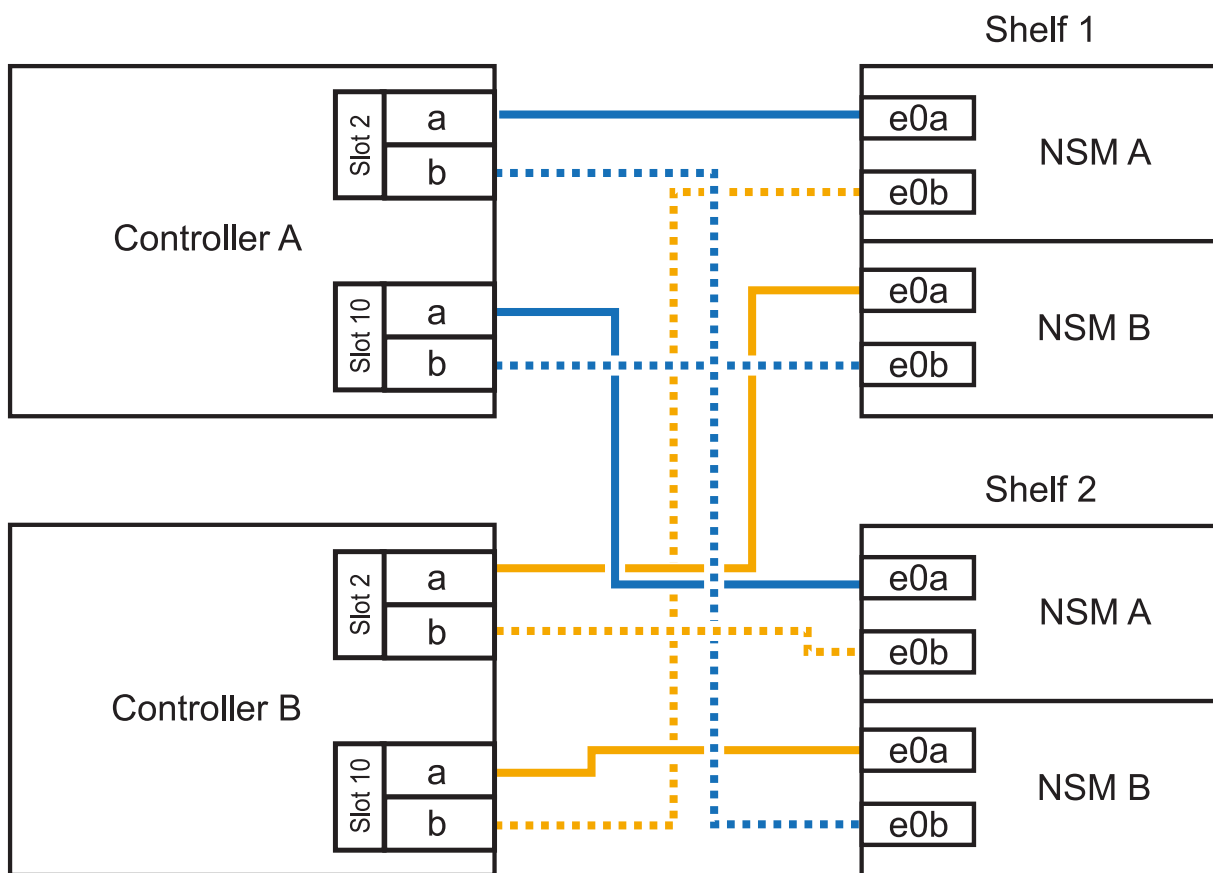


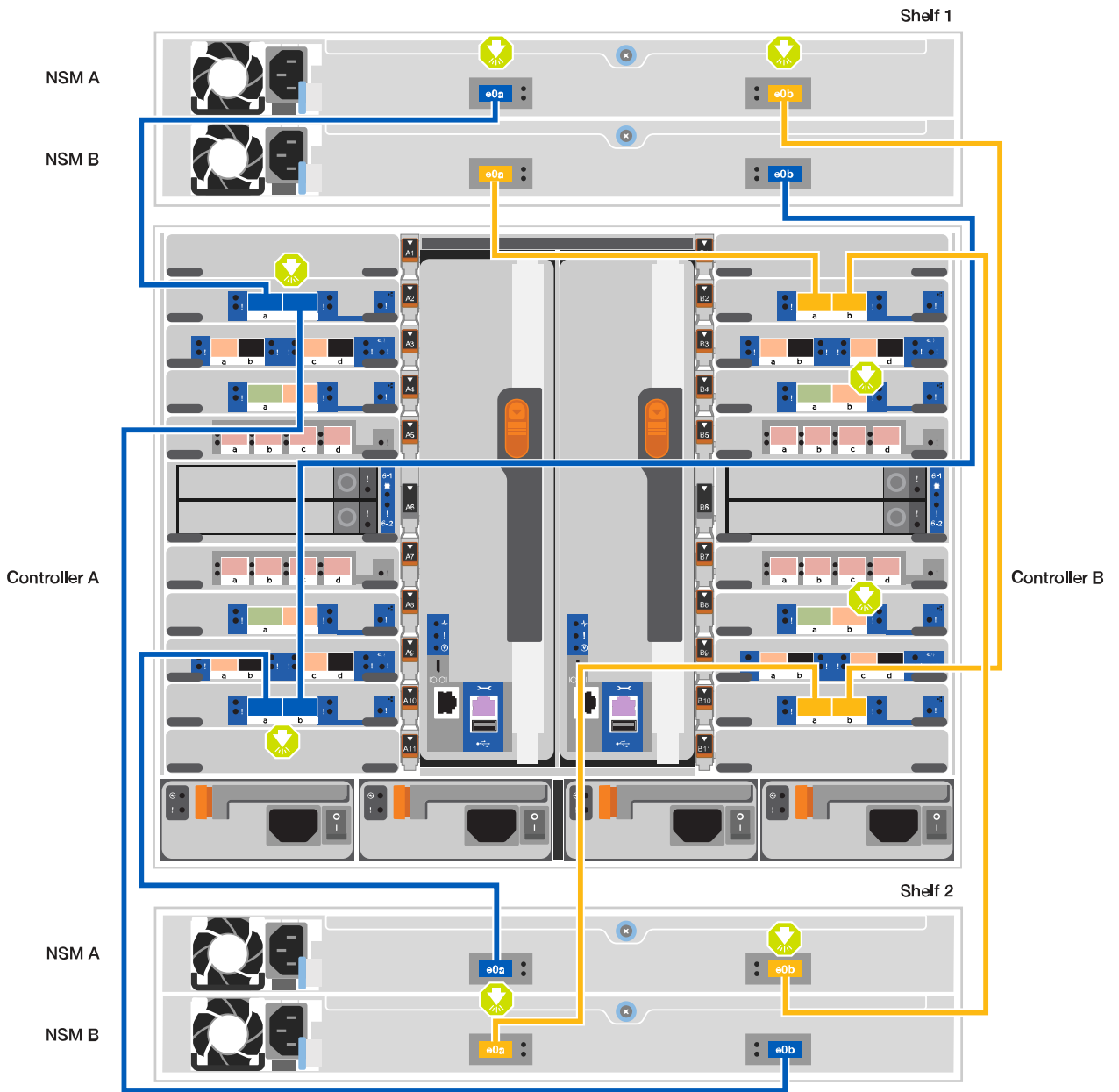


コネクタを挿入すると、カチッという音がしてコネクタが所定の位置に収まるはずです。音がしない場合は、コネクタを取り外し、回転させてからもう一度試してください。

1. 次のアニメーションや図を使用して、2 台の NS224 ドライブシェルフにコントローラをケーブル接続します。

アニメーション- 2台のNS224シェルフをケーブル接続します





<p>ステップ</p> <div data-bbox="212 153 824 558">  </div>	<p>各コントローラで実行します</p> <ul style="list-style-type: none"> • コントローラ A のポート e2a を、シェルフ 1 の NSM A に接続します。 • コントローラ A のポート e10b をシェルフ 1 の NSM B e0b に接続します。 • コントローラ A のポート e2b をシェルフ 2 の NSM B e0b に接続します。 • コントローラ A のポート e10a をシェルフ 2 の NSM A の e0a に接続します。 <div data-bbox="841 527 1453 604">  </div> <p>100GbE ケーブル</p>
<div data-bbox="212 722 824 1127">  </div>	<ul style="list-style-type: none"> • コントローラ B のポート e2a を、シェルフ 1 の NSM B e0a に接続します。 • コントローラ B のポート e10b をシェルフ 1 の NSM A e0b に接続します。 • コントローラ B のポート e2b をシェルフ 2 の NSM A e0b に接続します。 • コントローラ B のポート e10A をシェルフ 2 の NSM B e0a に接続します。 <div data-bbox="841 1098 1453 1176">  </div> <p>100GbE ケーブル</p>

手順 5：システムのセットアップと設定を完了する

システムのセットアップと設定を実行するには、スイッチとラップトップのみを接続してクラスタ検出を使用するか、システムのコントローラに直接接続してから管理スイッチに接続します。

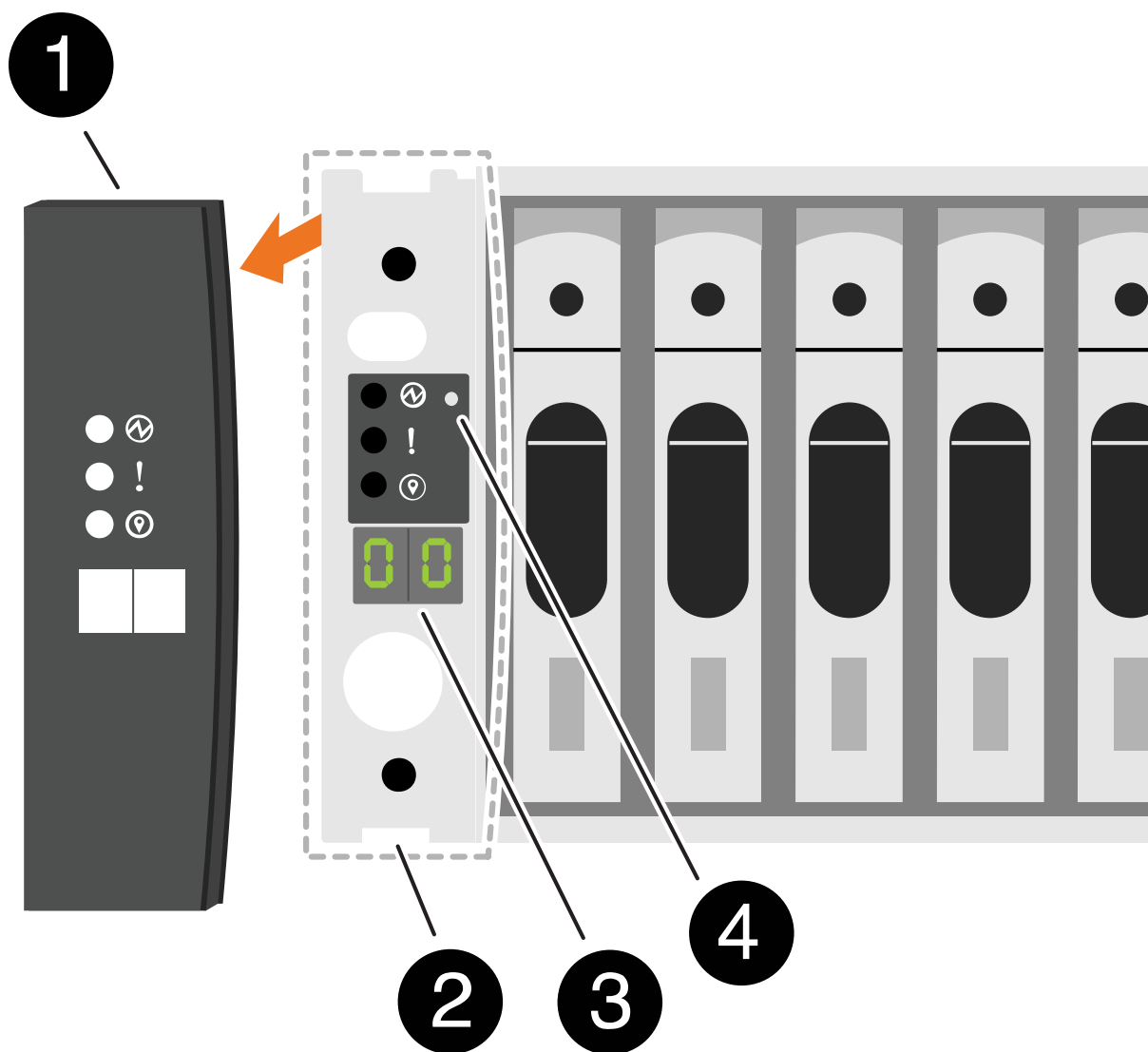
オプション 1：ネットワーク検出が有効になっている場合

ラップトップでネットワーク検出が有効になっている場合は、クラスタの自動検出を使用してシステムのセットアップと設定を実行できます。

1. 次のアニメーションまたは図を使用して、1 つ以上のドライブシェルフ ID を設定します。

NS224 シェルフ ID は 00 および 01 に事前に設定されています。シェルフ ID を変更する場合は、ボタンが配置されている穴に差し込む工具が必要です。を参照してください ["シェルフ ID - NS224 シェルフを変更します"](#) 詳しい手順については、を参照して

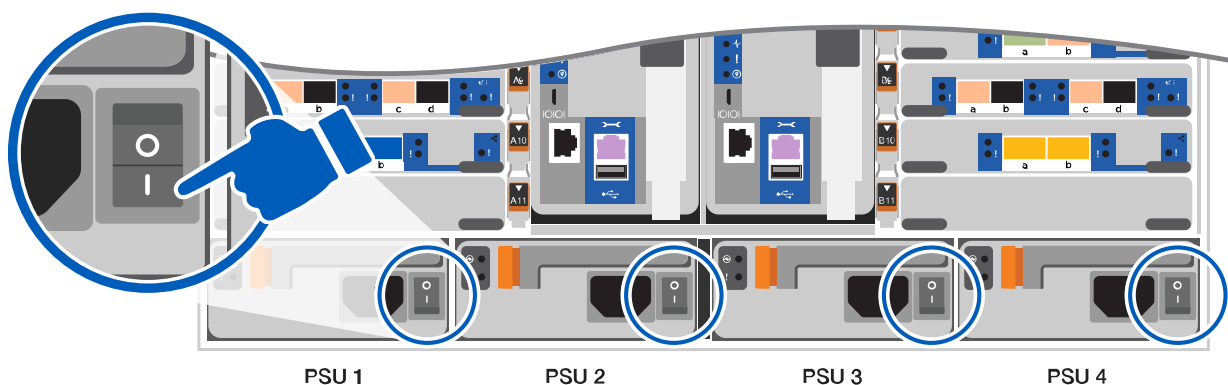
[アニメーション- NVMeドライブシェルフIDを設定します](#)



1	シェルフのエンドキャップ
2	シェルフ前面プレート
3	シェルフID LED
4	シェルフID設定ボタン

2. 両方のノードの電源装置の電源スイッチをオンにします。

アニメーション-コントローラの電源をオンにします



初回のブートには最大 8 分かかる場合があります。

3. ラップトップでネットワーク検出が有効になっていることを確認します。

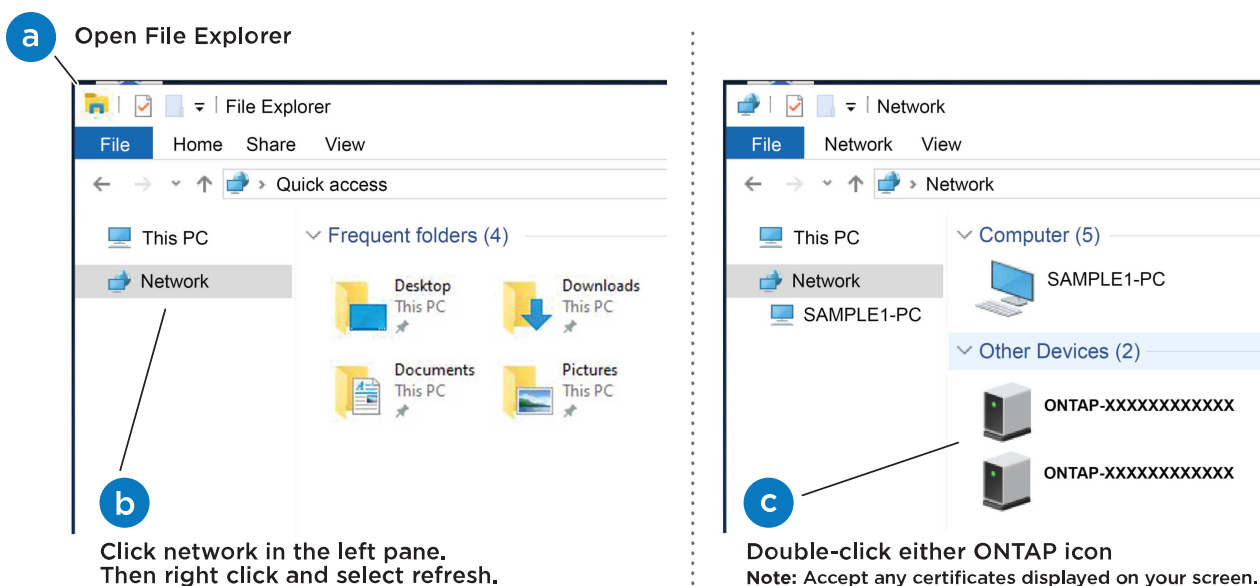
詳細については、ラップトップのオンラインヘルプを参照してください。

4. 次のアニメーションに従って、ラップトップを管理スイッチに接続します。

アニメーション-ラップトップを管理スイッチに接続します



5. 検出する ONTAP アイコンを選択します。



- a. エクスプローラを開きます。
- b. 左側のペインで、[Network] (ネットワーク) をクリックします。
- c. 右クリックして、更新を選択します。
- d. いずれかの ONTAP アイコンをダブルクリックし、画面に表示された証明書を受け入れます。



「XXXXXX」は、ターゲットノードのシステムシリアル番号です。

System Manager が開きます。

6. System Manager のセットアップガイドを使用して、で収集したデータを基にシステムを設定します
"『ONTAP 構成ガイド』"。

7. アカウントを設定して Active IQ Config Advisor をダウンロードします。

a. 既存のアカウントにログインするか、アカウントを作成します。

"ネットアップサポート登録"

b. システムを登録します。

"ネットアップ製品登録"

c. Active IQ Config Advisor をダウンロードします。

"ネットアップのダウンロード： Config Advisor"

8. Config Advisor を実行してシステムの健全性を確認します。

9. 初期設定が完了したら、に進みます ["ONTAP ONTAP システムマネージャのマニュアルリソース"](#)
ONTAP での追加機能の設定については、ページを参照してください。

オプション 2：ネットワーク検出が有効になっていない場合

Windows または Mac ベースのラップトップやコンソールを使用していない場合、または自動検出が有効になっていない場合は、このタスクで設定とセットアップを実行する必要があります。

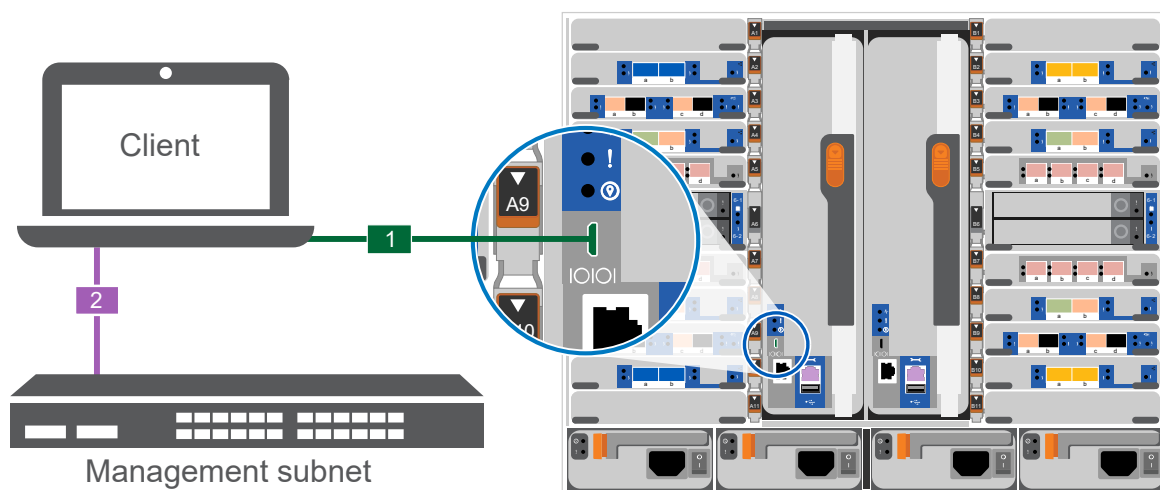
1. ラップトップまたはコンソールをケーブル接続して設定します。

a. ラップトップまたはコンソールのコンソールポートを、115、200 ボー、N-8-1 に設定します。



コンソールポートの設定方法については、ラップトップまたはコンソールのオンラインヘルプを参照してください。

b. システム付属のコンソールケーブルを使用してラップトップまたはコンソールにコンソールケーブルを接続し、ラップトップを管理サブネット上の管理スイッチに接続します。

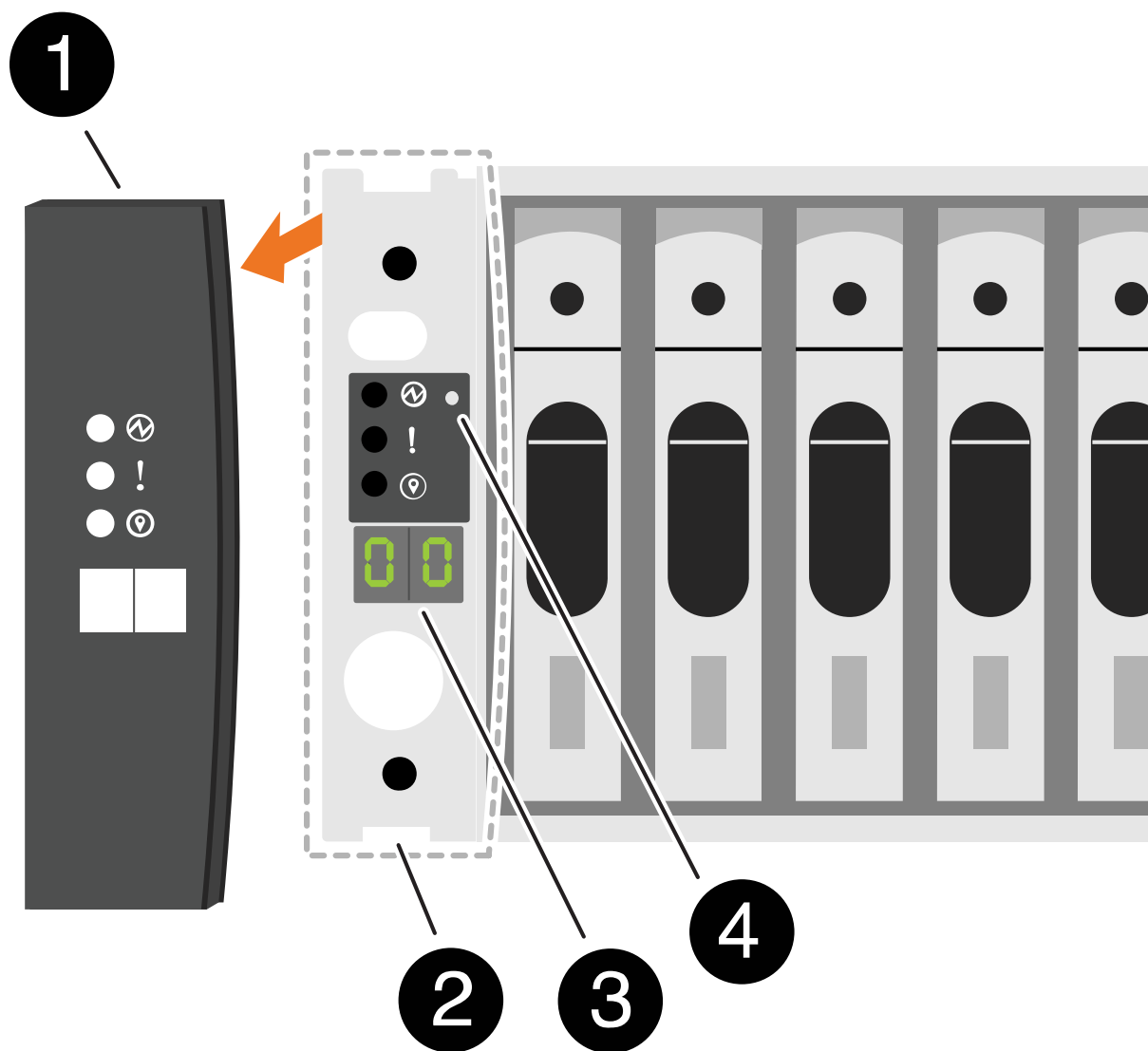


c. 管理サブネット上の TCP / IP アドレスをラップトップまたはコンソールに割り当てます。

2. 次のアニメーションに従って、1 つ以上のドライブシェルフ ID を設定します。

NS224 シェルフ ID は 00 および 01 に事前に設定されています。シェルフ ID を変更する場合は、ボタンが配置されている穴に差し込む工具が必要です。を参照してください "[シェルフ ID - NS224 シェルフを変更します](#)" 詳しい手順については、を参照して

アニメーション- NVMeドライブシェルフIDを設定します



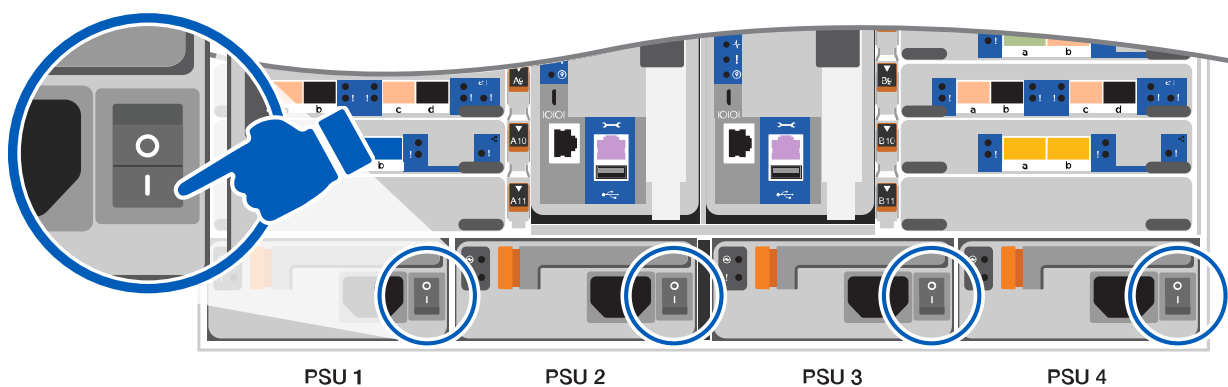
1

シェルフのエンドキャップ

	シェルフ前面プレート
	シェルフID LED
	シェルフID設定ボタン

3. 両方のノードの電源装置の電源スイッチをオンにします。


アニメーション-コントローラの電源をオンにします



初回のブートには最大 8 分かかる場合があります。

4. いずれかのノードに初期ノード管理 IP アドレスを割り当てます。

管理ネットワーク での DHCP の状況	作業
を設定します	新しいコントローラに割り当てられた IP アドレスを記録します。

管理ネットワーク での DHCP の状況	作業
未設定	<p>a. PuTTY、ターミナルサーバ、または環境に対応した同等の機能を使用して、コンソールセッションを開きます。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;">  </div> <div> <p>PuTTY の設定方法がわからない場合は、ラップトップまたはコンソールのオンラインヘルプを確認してください。</p> </div> </div> <p>b. スクリプトからプロンプトが表示されたら、管理 IP アドレスを入力します。</p>

5. ラップトップまたはコンソールで、System Manager を使用してクラスタを設定します。

a. ブラウザでノード管理 IP アドレスを指定します。



アドレスの形式は、https://x.x.x.x です。

b. で収集したデータを使用してシステムを設定します "[『ONTAP 構成ガイド』](#)"

6. アカウントを設定して Active IQ Config Advisor をダウンロードします。

a. 既存のアカウントにログインするか、アカウントを作成します。

["ネットアップサポート登録"](#)

b. システムを登録します。

["ネットアップ製品登録"](#)

c. Active IQ Config Advisor をダウンロードします。

["ネットアップのダウンロード：Config Advisor"](#)

7. Config Advisor を実行してシステムの健全性を確認します。

8. 初期設定が完了したら、に進みます "["ONTAP ONTAP システムマネージャのマニュアルリソース"](#)"
ONTAP での追加機能の設定については、ページを参照してください。

著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。